

2018年 第2四半期 決算説明会



2018年11月

DiD® 大同工業株式会社

DAIDO KOGYO CO., LTD.

I. 第2四半期決算について

II. 今後の取り組みについて

『将来の見通しについて』

本資料に記載されている将来に関する事項は、皆様の投資のご参考に資するためにご提供するものです。
業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基いた推測・見通しであり、確約や保証を供与するものではありません。



I. 第二四半期決算について

第2四半期 業績



【連結決算要約】

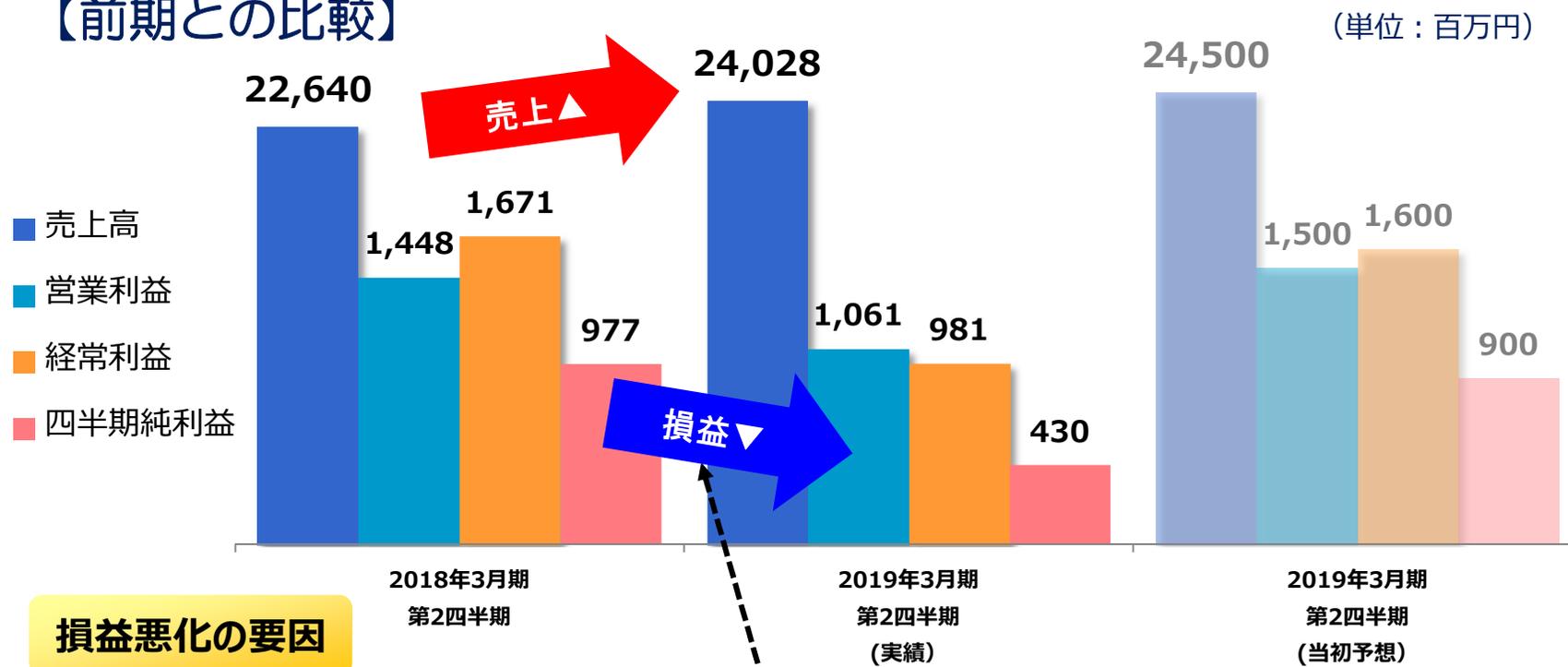
(単位：百万円)

	当期 ('18/4~'18/9)	前期 ('17/4~17/9)	増減
売上高	24,028	22,640	+6.1%
営業利益	1,061	1,448	▲26.7%
経常利益	981	1,671	▲41.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	430	977	▲55.9%

第2四半期 業績 (連結)



【前期との比較】



損益悪化の要因

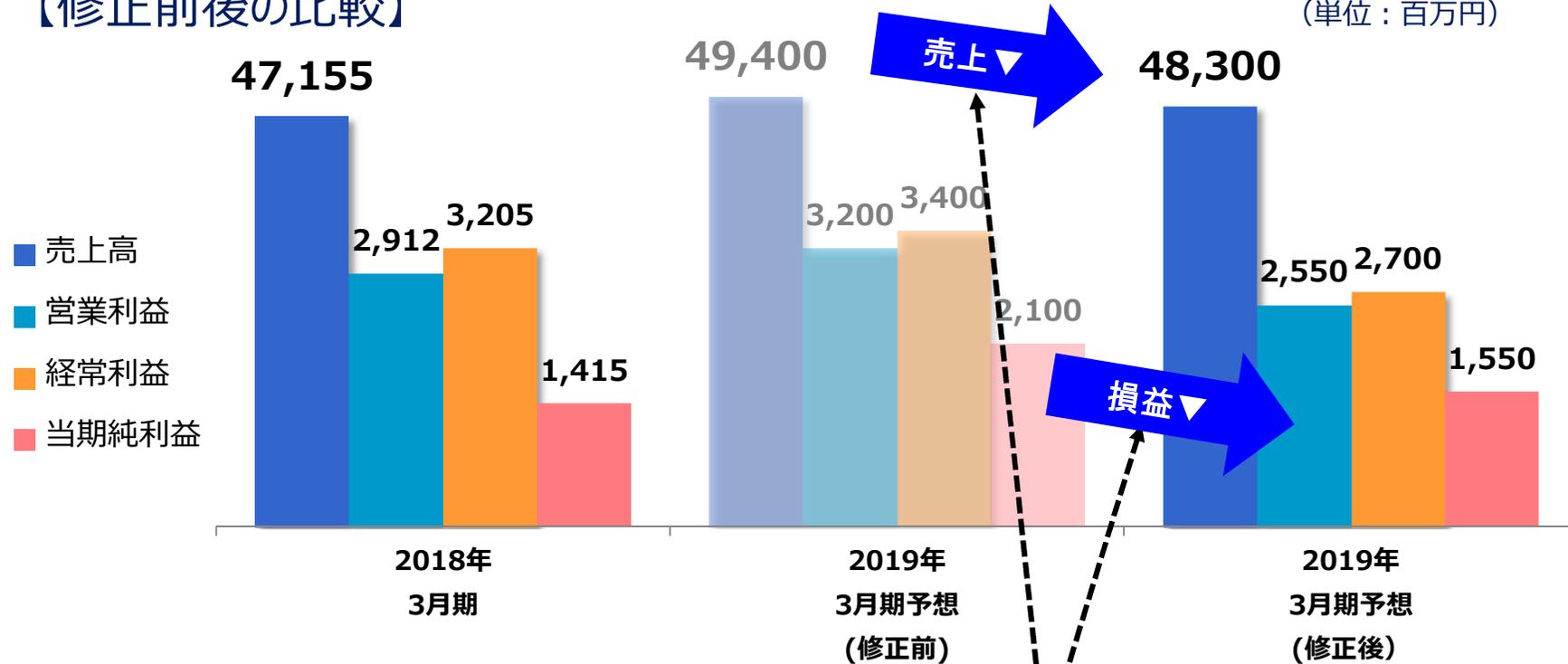
- 営業利益 ↓**
- 国内**
 - ・副資材価格、運賃及び電力料等の高騰
 - ・短納期での生産対応に伴う費用増
 - 海外**
 - ・新興国通貨安等の為替影響 (インド、インドネシア、タイ)
 - ・海外子会社の生産設備増強投資に伴う費用増 (フィリピン、インド、タイ)
- 経常利益 ↓**
- 海外**
 - ・新興国通貨の下落による為替差損の発生
 - …外貨建借入金等を期末日の為替相場で評価したことによるもの (ブラジル、インド、インドネシア)

通期 実績・予想 (連結)



【修正前後の比較】

(単位：百万円)



修正の理由

- 売上高** ↓
- ・新興国通貨安による為替換算上の影響
 - ・中東の補修市場向け二輪車用チェーンの受注減少
 - ・フィリピン子会社における生産立ち上げの遅れ (2018年7月予定 → 2018年11月)
- 営業利益** ↓
- ・副資材価格等の高騰
 - ・新興国通貨安に起因した連結子会社における仕入価格の上昇等
- 経常利益** ↓
- ・新興国通貨の下落による為替の影響等

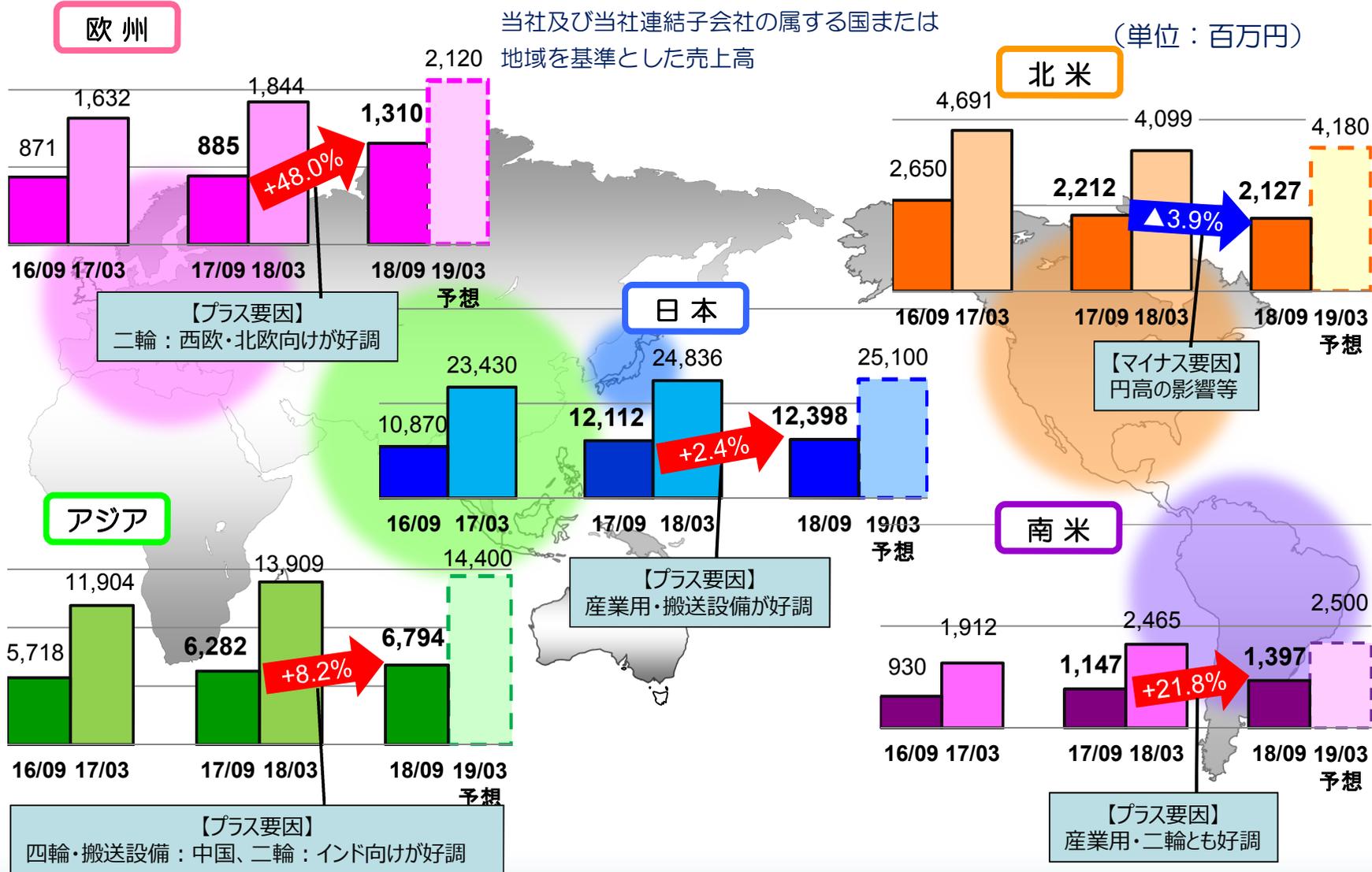
所在地別 売上高・予想



所在地別売上高：

当社及び当社連結子会社の属する国または
地域を基準とした売上高

(単位：百万円)



所在地別 営業利益

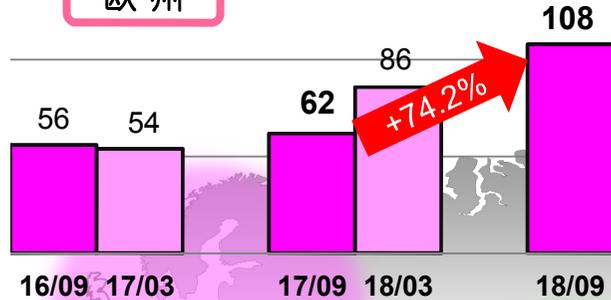


所在地別営業利益：

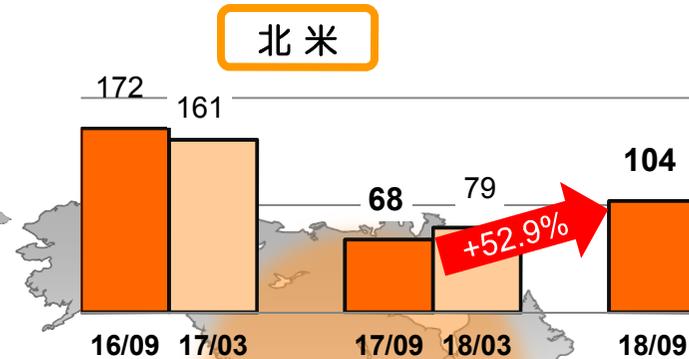
当社及び当社連結子会社の属する国または地域を基準とした営業利益

(単位：百万円)

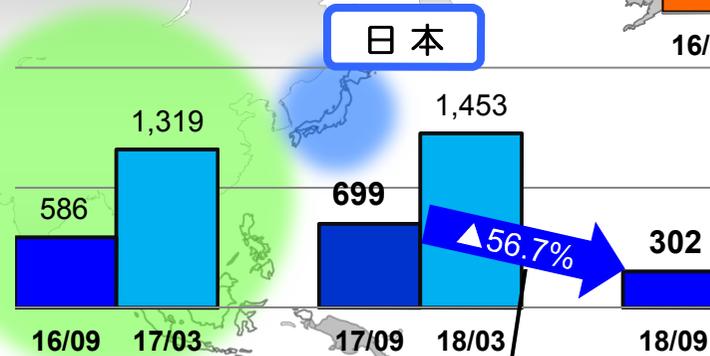
欧州



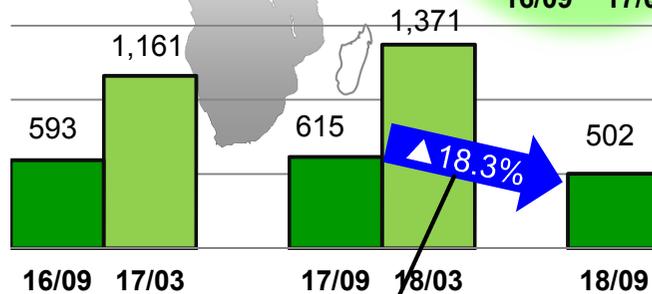
北米



日本



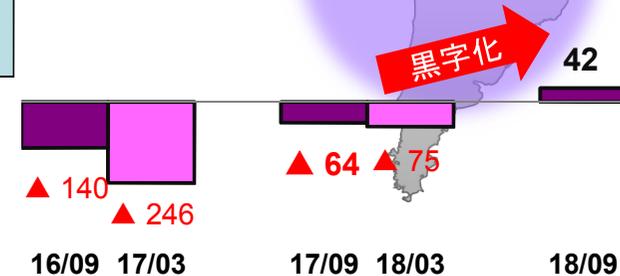
アジア



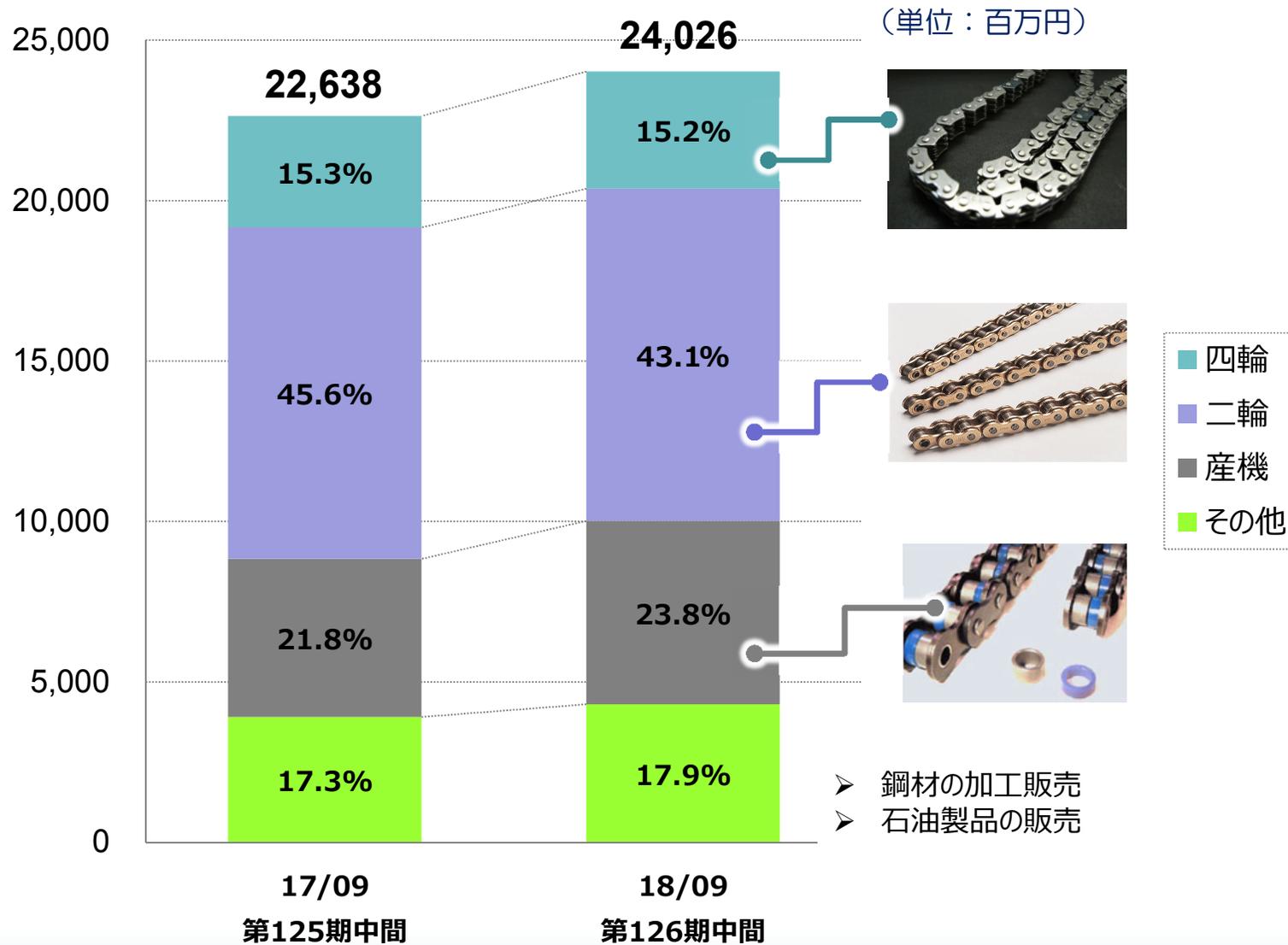
【マイナス要因】
タイ：設備投資費用、為替影響(通貨高)
インド、インドネシア：為替影響(通貨安)

【マイナス要因】
副資材価格、運賃及び電力料等の高騰
短納期での生産対応
により想定以上に費用が増加

南米



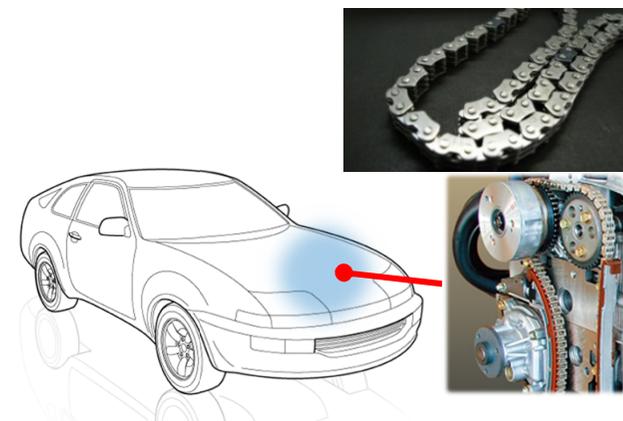
事業別売上高 (連結)



四輪事業 売上高・営業利益 (連結)



	当期 (‘18/4~18/9)	前期 (‘17/4~17/9)	増減
売上高	約36.5億円	約34.7億円	↑
営業利益率	約7%	約10%	↓



売上面

- ↑ 中国市場における自動車需要増加
- ↓ 国内・海外ともディーゼルエンジン車の販売不振により、ディーゼルエンジン用四輪チェーンの売り上げが減少

収益面

- ↓ 原材料 及び 副資材等の高騰等により費用が増加
- ↓ チェーンシステム部品の内製化に向けた開発費・設備投資の増加

二輪事業 売上高・営業利益 (連結)



	当期 ('18/4~18/9)	前期 ('17/4~17/9)	増減
売上高	約103.5億円	約103.3億円	↑
営業利益率	約4%	約6%	↓



売上面

- ↑ インド、ブラジル、ヨーロッパにおいて二輪車チェーンの受注が好調
- ↓ 取引先完成車メーカーの生産工場移転に伴う受注減少
- ↓ 中東補修市場向け二輪車チェーンの受注減少

収益面

- ↓ 国内：電力料の高騰、設備償却費の増加
- ↓ 海外：新興国通貨安等による為替の影響
設備投資の増強に伴う費用の増加

産機事業 売上高・営業利益 (連結)



	当期 (‘18/4~18/9)	前期 (‘17/4~17/9)	増減
売上高	約57.1億円	約49.3億円	↑
営業利益率	約6%	約4%	↑



売上面

- ↑ 高付加価値・高機能商品、特に、
建設機械用大型チェーン（北米）
物流・食品製造機械用チェーン（国内）
の受注が好調に推移
- ↑ 中国向け搬送設備の受注が依然好調

収益面

- ↓ 搬送設備において、再製作対応費用が発生
- ↑ 産業機械用チェーンにおいて、利益率の高い
高付加価値商品の売上げが好調



II. 今後の取り組みについて

四輪事業における取り組み



樹脂成型部品の内製化・量産開始（2019年1月より納入開始予定）



テンショナーの内製化・量産開始（2018年7月より納入開始）



二輪事業における取り組み



スプロケットの開発・内製化、セット販売の推進



幅広カラーリムの拡販、新アルマイト設備の導入(2019年夏予定)



インドにおけるチェーン生産の増強

フィリピン・パキスタンにおけるチェーン組立生産の開始



2018年1月より新工場建屋を建設中、生産能力を110%増強予定



アトラスオート社への技術援助（生産設備・チェーン部品）

2018年10月より現地生産開始

生産能力：年間 約120万本 / オートバイ 約60万台分（～2019年9月予定）

2019年夏に新たな組立ラインを稼働し、生産体制のさらなる増強を計画



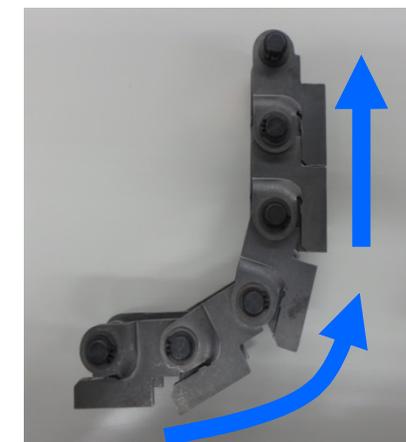
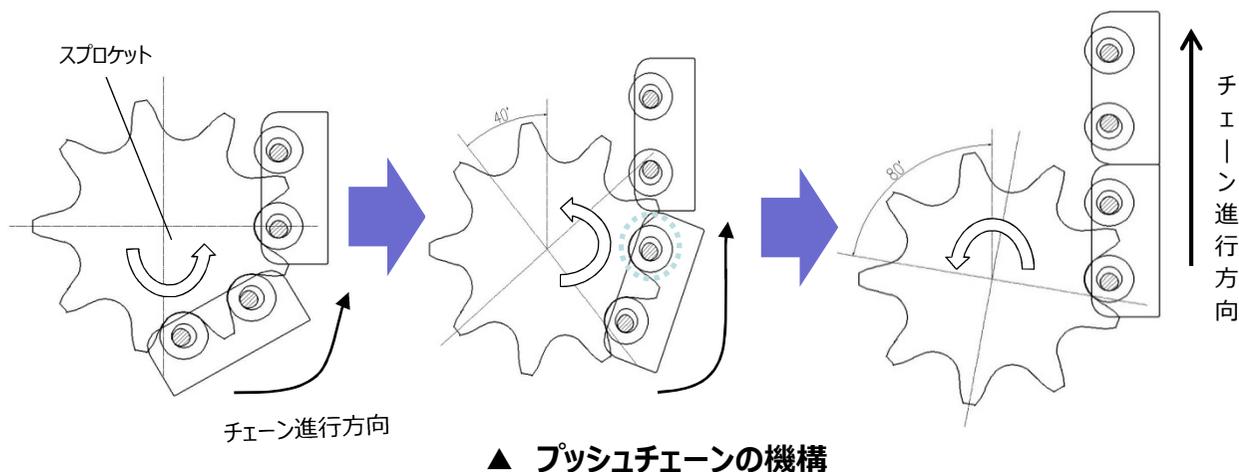
2018年11月より工場が稼働、量産納入開始

生産能力：年間 約513万本 / オートバイ 約340万台分
(2020年予定)

産機事業における取り組み



物流搬送システム用チェーン (プッシュチェーン/ソーター用シールチェーン) の拡販



▲ プッシュチェーン

高付加価値新商品（工作機械用チェーンetc）の開発

北米・アジア・ブラジルにおける販売活動の強化

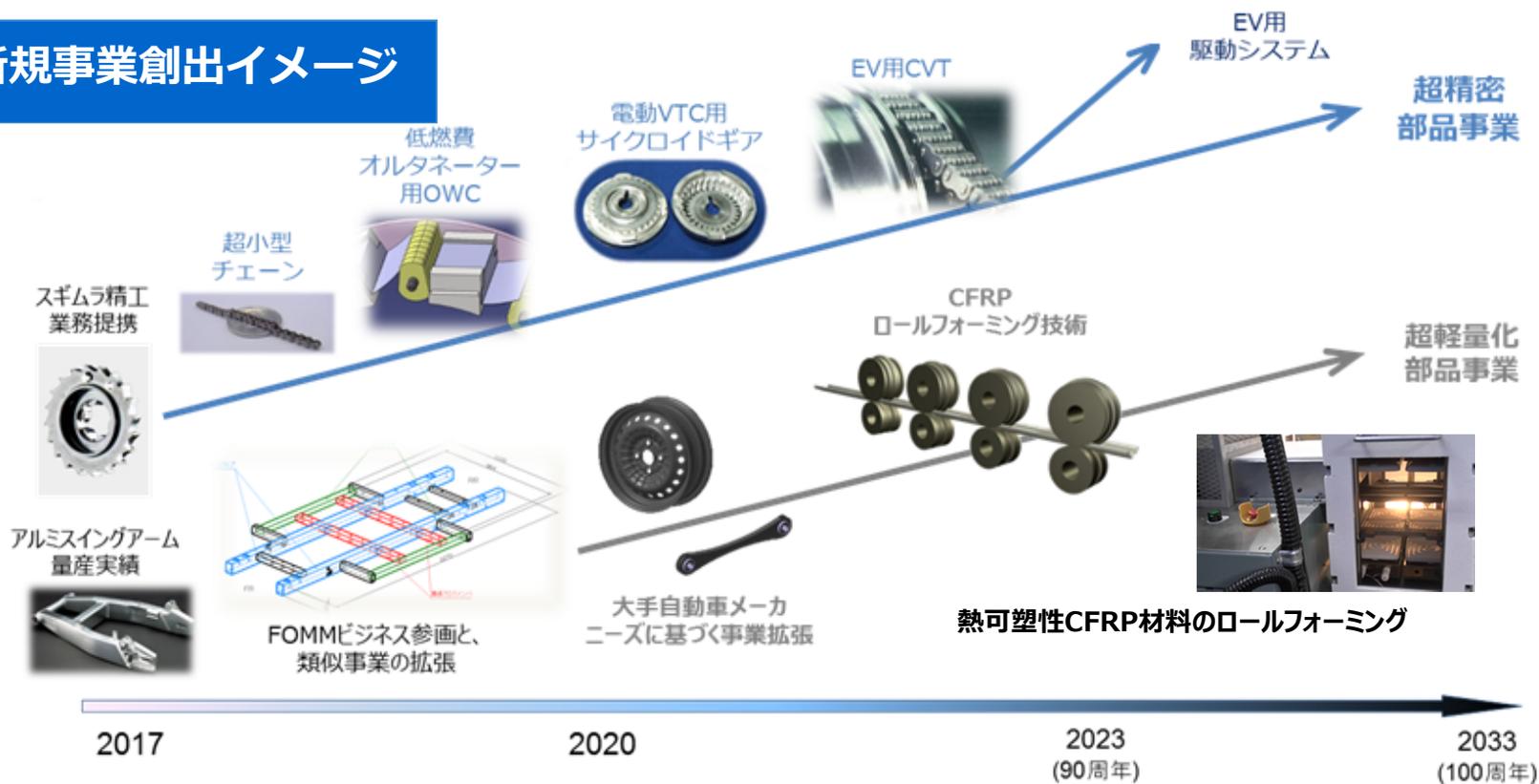


▲ ソーター用シールチェーン

新規事業創出の取り組み



新規事業創出イメージ



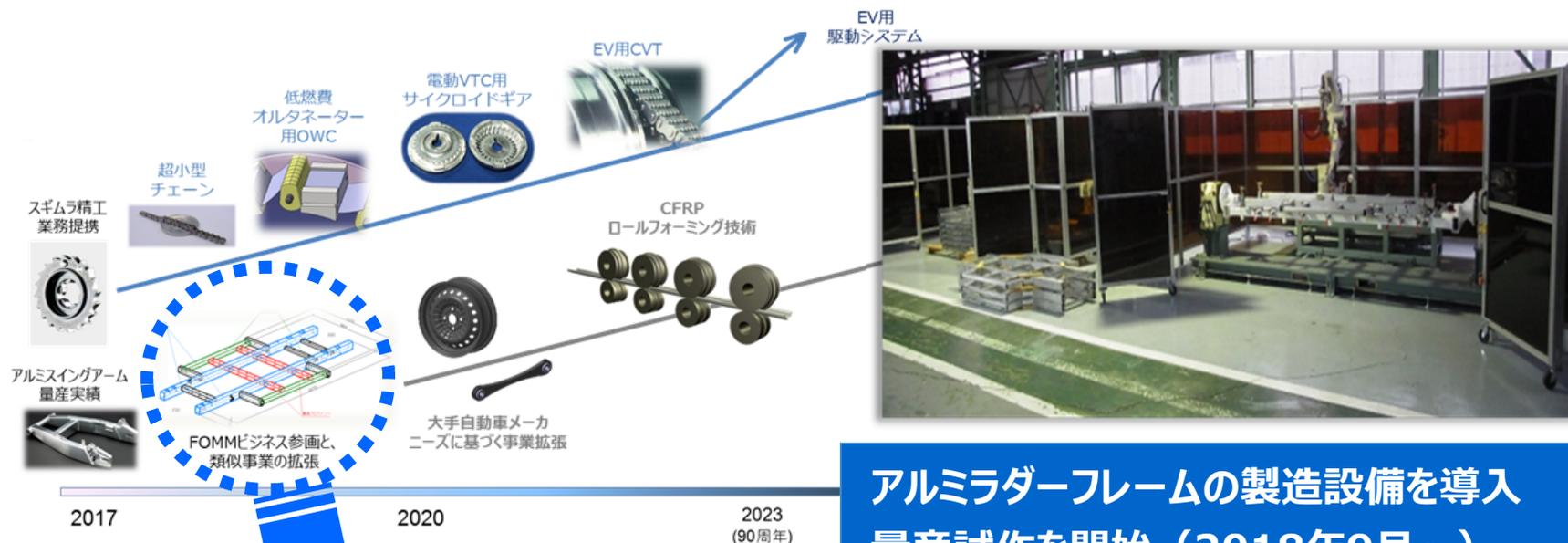
イメージを具体化するためのキーワード

アルミ溶接

高度塑性加工

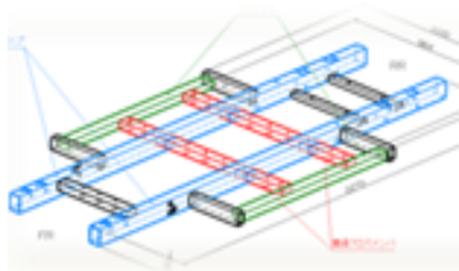
熱可塑性CFRP
ロールフォーミング

新規事業創出イメージの具体化①



アルミラダーフレームの製造設備を導入
量産試作を開始（2018年9月～）

当社が培ったアルミ溶接技術を活かし、
小型EV向けの軽量なフレームを製造



【ラダーフレーム】

自動車の土台となるハシゴ状のフレーム。
フレームの上にボディを載せ、下部には
エンジン(モーター) やサスペンション、ステアリング等の
走行装置関連の部品を装着する。
ボディとシャシーが一体となったモノコックボディと比較して、
エンジンやサスペンションが頑丈なフレームで固定されるため、
悪路での走行性能・耐久性に優れる。

小型EV用フレームの事業化



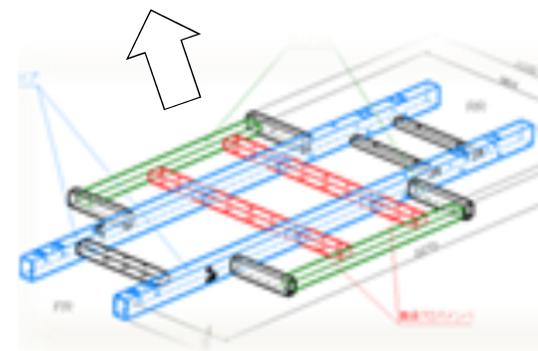
(株)FOMMが開発中の
“水に浮く”超小型EVが、水害の多いタイにおいて
新たな生活の足として期待



超小型EV(電気自動車)
「FOMMコンセプトONE(2014)」▲



「FOMMコンセプトONE (2018)」▲



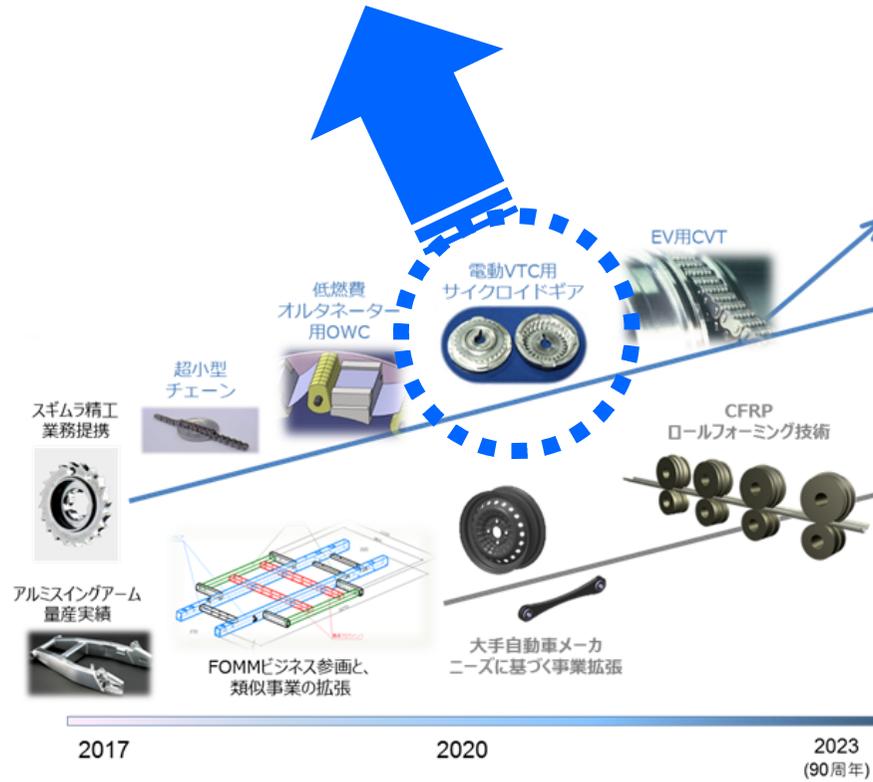
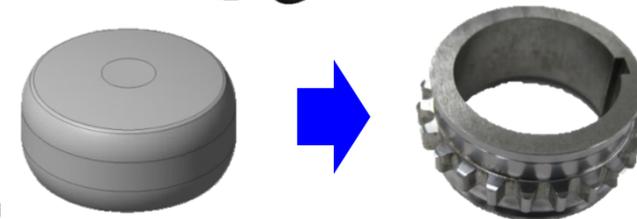
当社は2014年より(株)FOMMへ出資し、EV開発提携
(当社はアルミラダーフレーム製造に参画)
2019年2月よりEV量産開始を予定 (予約受注570台+α)

新規事業創出イメージの具体化②



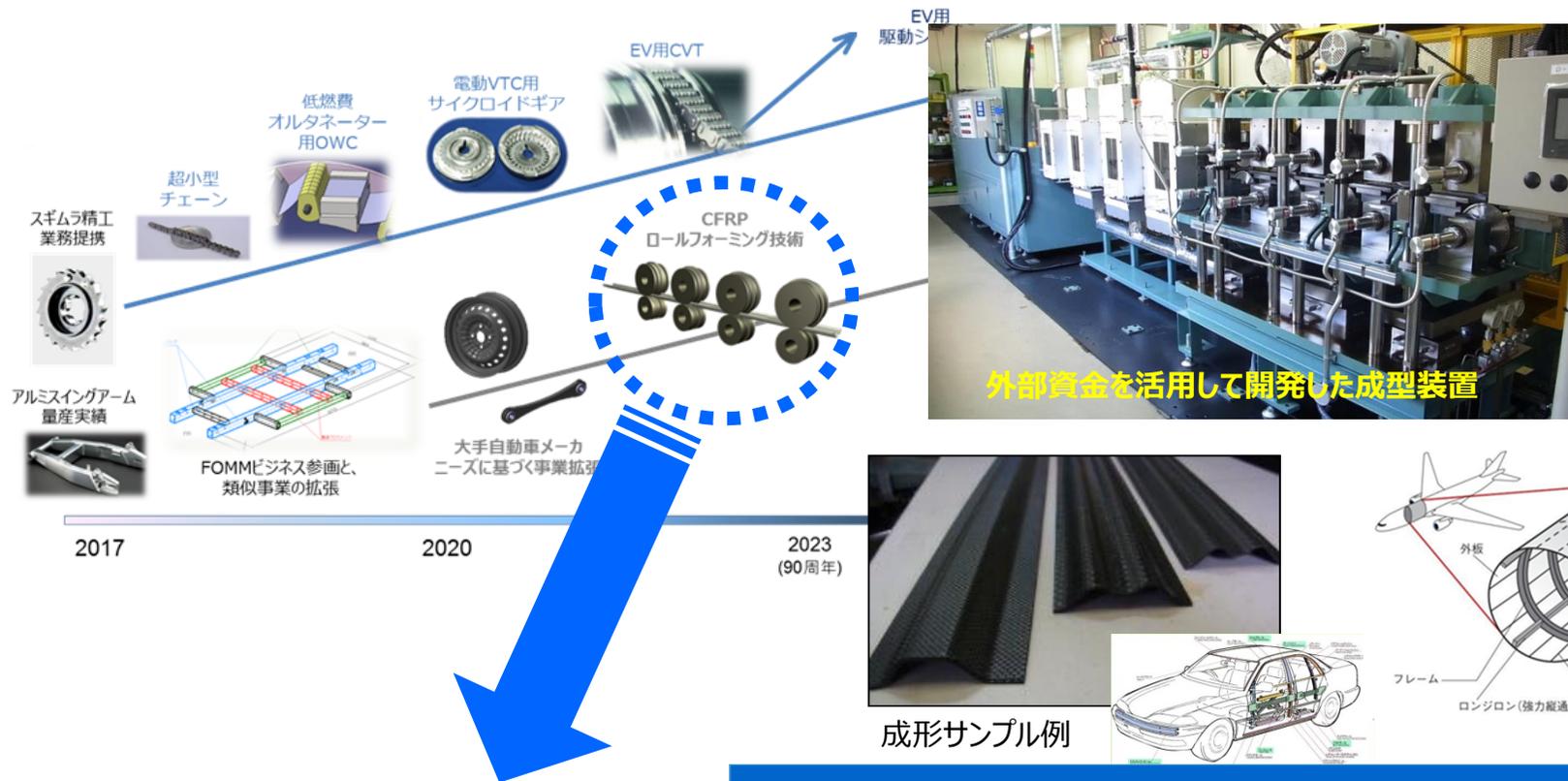
【電動VTC】

電動モーターとギアボックスの技術を融合させることで、エンジンの回転数、温度、負荷等の運転状況に応じ、バルブタイミングを電気制御で自在に変化させ、現在主流の油圧制御と比較して高度で繊細な制御を行うことを可能とする機構



電動VTCの可動機構を構成するシャフトやスプロケットは、複雑 かつ 高い加工精度が求められるため、加工コストが大きな課題
 ⇒ 高度塑性加工プレス機の導入 (2019年9月予定)
 高度塑性加工技術による加工コスト低減化に期待

新規事業創出イメージの具体化③



【熱可塑性CFRP】

炭素繊維強化プラスチック(CFRP)をポリアミドやポリプロピレンといった熱可塑性（加熱により軟化する）樹脂で固めたもの。現在、CFRP製品で主流となっている熱硬化性のエポキシ樹脂や不飽和ポリエステル樹脂などで固めた熱硬化性CFRPと比較し、樹脂価格が安く生産性が高いが、成形の際に寸法精度を高めるのが難しい等の課題がある。

「炭素繊維複合材料の一大生産拠点の形成」を目指す石川県の政策にも呼応し、生産効率のよい成形技術を開発

自動車分野だけでなく、航空機分野（海外含）からも注目

・石川県の「事業化促進支援事業」の採択を受け、技術強化中
その他、秘密保持契約に基づく複数の検討も進行中



ご清聴頂きありがとうございました。